

令和7年度都立小金井工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組
国語	「話すこと・聞くこと」と「書くこと」、「読むこと」の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読み取る力を着けるため、段落ごとの内容要約を行う。 ・クラスメイトと意見を聞き取り、共同で内容要約を完成させる。 ・本文の内容を理解し、自分の意見を小論文にて作成する。
社会	視野を広げ、社会的な見方・考えから主体的に生きる。	<ul style="list-style-type: none"> ○地理歴史…日々発生する社会事象を空間的かつ時間軸から捉えるため、資料提示を、ICT機器等も活用して教材を構成する。 ○公民…よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題に主体的に取り組む姿勢を育む。そのために具体的な資料・教材を工夫する。
数学	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に考える過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に知ることができるような教材の工夫 ・数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができるような授業の実施
理科	科学的に探究する過程の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○自然事象に対する気付きにつなげるため、ICTの活用した資料提示を工夫する。 ○生活経験や既習の知識、新たに得た知識を活用する場面を設定する。 ○振り返りカードを活用し、学習内容をまとめる活動を充実させる。
英語	4技能の向上	読む、書く、聞く、話す等の4技能をバランスよく伸ばさせるため、プリント教材とALTを活用する。